

水害サミットからの発信

「被災地からおくる防災・減災・復旧ノウハウ」のホームページ公開について

1. 主旨

「被災地からおくる防災・減災・復旧ノウハウ集」(大きな水害を体験した市区町村が、自らの経験や体験を被災地の責任として全国に発信するため発刊)を基にホームページを立ち上げ、被災体験地の新たなノウハウを随時追加掲示し、より身近で最新の情報を充実・発信することにより、水害発生時の対応に大いに役立てる。

2. 掲載内容

被災地の経験から学ぶ防災・減災・復旧のノウハウとして水害現場でできたこと、できなかったことの詳細例等を掲載

災害時にトップがなすべきことは	災害発生時の対応
災害復旧時の対応	平常時の対応

3. ホームページ公開日

平成21年1月9日(金)

4. ホームページアドレス等

サイト名 「水害サミットからの発信 被災地からおくる防災・減災・復旧ノウハウ」
アドレス <http://www.mlit.go.jp/river/suigai/index.html>

このホームページは、国土交通省河川局の協力を得て、立ち上げている。

5. ホームページ掲載者

水害サミット実行委員会発起人(新潟県三条市長、新潟県見附市長、福井県福井市長、兵庫県豊岡市長) [事務局] 豊岡市総務部防災安全課内

6. 今後の展開

全国市長会(806団体)、全国町村会(999団体)の機関紙等への掲載の協議を進めるとともに、新たな水害被災自治体にこのホームページを紹介する。

ホームページ上で、「被災体験の投稿」コーナーとして、新たなノウハウの提供を呼びかけ、提供情報を実行委員会発起人で検討後、逐次ホームページを更新し、新しいノウハウとして発信する。

7. その他

国土交通省は、ホームページ「水害サミットからの発信」の公開の記者発表が行われた旨を関係記者クラブへ同日に資料配付される予定である。

<参考> 水害サミット

大きな水害を体験した全国の自治体の市町村長が集まり、自らの水害経験を通じて得た経験や教訓などを語り合い、全国に発信し、防災、減災に役立てることを目的として開催している。

主催は、水害サミット実行委員会（発起人：新潟県三条市長、新潟県見附市長、福井県福井市長、兵庫県豊岡市長）

回	時 期	開催地	参加市町数
第1回	平成17年9月	東京都	16
第2回	平成18年6月		14
第3回	平成19年6月		26
第4回	平成20年6月		23

平成19年6月には、実行委員会が水害に被災した自治体にアンケートを実施し、現場での水害対策の苦勞や失敗、対応策等を取りまとめた「水害現場でできたこと、できなかったこと 被災地からおくる防災・減災・復旧ノウハウ（発行：ぎょうせい 編集：水害サミット実行委員会事務局）」を発行し、被災地からの情報発信を行っている。